

企 画 調 整 課

企画調整担当

企 画 調 整 担 当

1 総合計画の推進等

- ・総合計画策定委員会開催回数 13回

(1) 実施計画

後期基本計画に基づき、市政運営の短期的方針と毎年度の予算編成の指針とするため、平成10年度から平成12年度までの3箇年の実施計画を策定した。

(2) 福生市第3期総合計画策定基礎調査の実施

平成12年度を初年度とする第3期総合計画の基本構想及び基本計画策定の基礎資料を得るため、調査を実施した。

(3) 提案の募集

21世紀への福生市の将来像や夢、その他まちづくりについての提案を市民から募集するとともに、職員からは、21世紀初頭の10年間において市が展開すべき行政課題と自由課題で提案を募集した。

- ・市民提案の募集

期間：6月10日～7月10日

応募：4件『21世紀のまちづくり』3件

『「輝く街 福生」国際交流都市を目指して』1件

- ・職員提案の募集

期間：5月26日～7月15日

応募：5件『21世紀初頭の10年間において、市が展開すべき行政課題について』

『安全で住み良い生活環境の実現に関する提言』

『こどもネットワークプラン』

『環境保全型まちづくりの推進』

『生涯学習計画推進による高齢化社会に対応したまちづくり』

(4) まちづくり懇談会の実施

福生市第3期総合計画策定基礎調査に反映させるため、市内各種団体等を対象に、まちづくり懇談会を実施した。

- ・実施回数：6回（7月25日～8月22日）

- ・参加団体：8団体（参加者数49名）

- ・団体名等：福生市社会福祉協議会、福生市商工会、
福生市シルバー人材センター、福生青年会議所、
福生市体育協会、福生市町会長協議会、
福生市文化協会、福生市公立小・中学校校長会

2 庁 議

- (1) 開催日 毎月第1・3木曜日及び臨時
 (2) 開催回数 定例23回 臨時5回
 (3) 議題内訳

協 議 事 項	報 告 事 項
1 3 4 件	9 2 件

3 部課長会議

- (1) 開催回数 4回

4 福生市行政改革推進委員会

- (1) 委 員

(五十音順)

選 出 区 分	氏 名	備 考
学 職 経 験 者	石 原 順 一	金 融 機 関 支 店 長
	◎ 田 村 誠	団 体 役 員
市 民 の 代 表	大 堀 容 子	主 婦
	○ 川 邊 泉	会 社 役 員
	山 下 真 一	会 社 役 員
	横 川 隆 子	税 理 士
市 議 会 議 員	小 野 沢 久	
	須 釜 亮 次	

◎ 会長 ○ 副会長

- (2) 開催回数 2回

- (3) 開催内容

開 催 日	内 容
平成9年8月5日	行政改革の取組状況について、行政改革の今後の取組みについて、その他
11月14日	福生市の財政状況について、職員数の推移等について、その他

5 福生市行政改革推進本部

- (1) 構成 本部長：市長 副本部長：助役、収入役及び教育長
本部長：議会事務局長、企画財政部長、総務部長、市民部長、
福祉部長、都市整備部長、建設部長、学校教育部長、
社会教育部長
- (2) 本部会議の開催回数 3回
- (3) 本部会議の開催内容

開催日	検討内容
平成9年7月23日	行政改革の取組状況について、行政改革の今後の取組みについて、その他
11月15日	福生市の財政状況について、職員数の推移等について、その他
平成10年3月30日	福生市行政改革大綱推進計画の改訂（案）について

6 西多摩地域広域行政圏協議会

- (1) 計画策定等
- ア 実施計画
3箇年の実施計画のローリングを行った。
- イ 分野別事業検討部会
計画を策定するにあたり、事業を分野別に検討するため、次の部会が設置されている。

開発部会 生活部会 産業部会 教育文化部会

(2) 共同事業

- ア 芸術文化鑑賞事業
圏域内の音楽家、サークル・グループによるコンサートを開催した。
パートⅠ（8月31日）～西多摩の音楽家～
パートⅡ（9月7日）～西多摩から歌声を～
入場者数：2,241人 会場：福生市民会館大ホール
- イ 西多摩美術展（12月5日～12月21日）
第一線の画家に西多摩をモチーフとした風景画を依頼し、その作品を「西多摩を描く(4)」
展として展示、紹介した。
展示数：20点 日本画家 長崎莫人先生作 会場：青梅市立美術館
入場者数：817人

ウ 西多摩地域広域行政圏体育大会（11月16日）

青梅市及び奥多摩町の施設を使用し、西多摩地域体育協会連絡協議会との共催により、バレーボール、テニス、ソフトボールなど12種目の競技による体育大会を実施した。

参加者数：1,722人

エ 人材育成事業（平成10年3月27日～4月4日）

海外生活における体験と学習を通じて、国際的視野をもった人材の育成を図るため、圏域8市町村の高校生をカナダへ派遣した。

派遣人数：28人

内 容：ホームステイ、高校での受講、青少年との交流、産業文化の研修等

(3) その他の事業

ア 青梅線、五日市線及び八高線の改善要望（11月27日）

東日本旅客鉄道株式会社に対し、改善の要望を行った。

イ 東京都への予算要望

東京都に対し、共同事業に係る調整交付金及び各団体の圏域事業に係る振興交付金の予算要望を行った。

ウ 幹事会、事務局会議、部会での検討等

幹事会及び事務局会議の定期的な開催とともに、各事業実施に向けて部会を開催し、検討及び調査研究を行った。

加入市町村（4市3町1村）

青梅市	福生市	羽村市	あきる野市	瑞穂町	日の出町
檜原村	奥多摩町				

7 八高線電車化促進期成同盟会

八高線の複線電車化を促進し、沿線地域の経済開発を図り、関係住民の福祉の増進に寄与するため、東日本旅客鉄道株式会社及び関係機関に対して早期電車化の実現及びその他の要望を行った。

加入市町村（8市8町2村）

八王子市	昭島市	福生市	瑞穂町	入間市	飯能市
日高市	毛呂山町	越生町	都幾川村	玉川村	小川町
寄居町	美里町	児玉町	神川町	藤岡市	高崎市

8 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

中央線及び青梅線の輸送力の増強によって地域社会の開発、住民の福祉向上を期するため、三鷹・立川間の立体化複々線並びに青梅線及び五日市線の都心への直通の促進について、東日本旅客鉄道株式会社及び関係省庁に対し、強く要望してきた。

この結果、三鷹・立川間立体化複々線事業は、平成7年11月の事業認可告示により事業が開始され、用地測量及び用地買収が行われている。

加入市町村（20市3町1村）

立川市	青梅市	昭島市	国分寺市	国立市	福生市
八王子市	日野市	小平市	東村山市	東大和市	武蔵村山市
府中市	小金井市	三鷹市	武蔵野市	田無市	調布市
羽村市	あきる野市	瑞穂町	奥多摩町	日の出町	檜原村

9 八高線八王子・高麗川間複線化促進協議会

八高線八王子・高麗川間の一部複線化等事業の計画期間内の完成及び八王子・拝島間及び箱根ヶ崎・高麗川間の複線化の早期実現を図るため、沿線自治体間の調整を行うとともに、東日本旅客鉄道株式会社及び関係機関に対し要請行動を実施した。

なお、八王子・高麗川間については、平成8年3月に電化開業され、拝島・箱根ヶ崎間については、複線化事業のため、用地買収を行っている。

加入市町村（6市1町）

八王子市	昭島市	福生市	瑞穂町	入間市	飯能市
日高市					

10 JR五日市線複線化促進協議会

五日市線の複線化を促進するとともに、駅施設機能の拡充整備を図り、地域社会の開発及び発展と住民福祉の向上に寄与するため、活動を進めてきた。

平成9年度は、五日市線改善（複線化）促進を目途とした、熊川駅周辺整備計画調査に着手し、中間報告書を作成した。平成10年度に完了するこの調査の結果に基づき、今後、五日市線の改善等を検討し、推進していく。

加入市町村（3市1町1村）

昭島市	福生市	あきる野市	日の出町	檜原村
-----	-----	-------	------	-----

11 組織等検討委員会の設置

平成10年4月を目標として組織全体の見直しを行うため、組織等検討委員会を設置した。

(1) 委員会の構成

委員長：助役 副委員長：収入役及び教育長

委員：議会事務局長、企画財政部長、総務部長、市民部長、福祉部長、
都市整備部長、建設部長、学校教育部長、社会教育部長、
企画財政部主幹、文書職員課長、経済課長、清掃課長、生活福祉課長、
在宅福祉課長、都市整備部主幹、土木課長、指導室長、社会教育課長、
選挙管理委員会事務局長

(2) 専門部会の設置

各部、課又は係の今後取り組むべき課題への対応、組織の強化・効率化、事業の見直し等を検討するため、委員会に専門部会を設置した。

部会名	担当部局	構成
総務部会	議会事務局、市長公室、 企画財政部、総務部、 会計課、 選挙管理委員会事務局、 監査委員事務局	◎議会事務局長、企画財政部長、○総務部長、 企画財政部主幹、文書職員課長、 選挙管理委員会事務局長、 議会事務局庶務係長、秘書係長、検査係長、 税務課庶務係長、管財係長、地域防災係長
市民部会	市民部	◎市民部長、○経済課長、清掃課長、戸籍係長、 給付係長、商工係長
福祉部会	福祉部	◎福祉部長、○生活福祉課長、在宅福祉課長 福祉計画・相談担当主査、 武蔵野台児童館副館長、健康管理係長
建設部会	都市整備部、建設部	◎都市整備部長、○建設部長、都市整備部主幹、 土木課長、都市計画担当主査、建築係長、 地域開発課主査、土木課管理係長、 下水道課管理係長、水道事務所管理係長
教育部会	学校教育部、 社会教育部	◎学校教育部長、○社会教育部長、指導室長、 社会教育課長、学務係長、指導係長、 給食第二係長、スポーツ振興係長、 白梅会館副館長、中央図書館管理係長

◎部会長 ○副部会長

(3) 委員会の開催回数 8回

(4) 委員会の開催内容

開催日	検討内容
平成9年5月9日	組織等検討委員会の設置、検討にあたっての基本事項、検討方法、検討スケジュールについて外（全体会：部会員を含む。）
7月28日	今後の日程及び進め方、各部会検討結果の報告、各部会検討結果の協議について外
8月11日	組織改正素案の協議について外
8月26日	組織改正素案の協議について外
9月19日	組織改正素案の協議について外
9月25日	組織改正素案のまとめについて外
9月26日	組織改正素案のまとめについて外（全体会：部会員を含む。）
12月12日	組織改正案（最終）について外（全体会：部会員を含む。）

12 地域情報化の推進

情報化社会に対応するため、インターネットに接続し、各種行政情報を資料として活用するとともに、平成10年度におけるホームページ開設に向け、必要な調査研究を行った。